

平成 27 年 6 月 1 日
内閣府公共サービス改革推進室

民間競争入札実施事業
国立病院機構の物品調達業務の評価（案）

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）第 7 条第 8 項の規定に基づく標記事業の評価は以下のとおりである。

I 事業の概要等

1 実施の経緯及び事業の概要

独立行政法人国立病院機構（以下、「機構」という。）が実施する「国立病院機構の物品調達業務」については、公共サービス改革基本方針（平成 22 年 7 月 6 日改定を閣議決定）において、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律に基づく民間競争入札（以下「民間競争入札」という。）を実施することを決定した。これを受けて機構は官民競争入札等監理委員会の議を経て定めた「独立行政法人国立病院機構 物品調達業務民間競争入札実施要項」（以下「実施要項」という。）に基づき、民間競争入札を実施し、受託事業者を決定した。その概要は以下のとおりである。

事 項	内 容
業務内容	機構の各病院共通の消耗品等のうち、事務消耗品及び衛生材料を対象とし、継続的に競争性を確保しうる複数者落札カタログ方式（通信販売方式）を用いた物品調達業務
契約期間	平成 25 年 11 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの 1 年 5 ヶ月間
対象病院	56 病院
対象品目	事務消耗品及び衛生材料（645 品目）
受託事業者	アスクル株式会社、株式会社大塚商会、株式会社カウネット
落札金額	7 0 1, 4 0 0, 1 7 5 円（税抜・3 者業者合計）
購入金額	1 6 9, 1 6 5, 6 3 5 円（税抜）
実施にあたり確保されるべきサービスの質	① 各病院が商品を検索しやすい構成とするとともに、発注しやすいカタログを作成すること。 ② 機構に有益となる商品価格を設定すること。 ③ 商品を遅滞なく配送すること。 ④ 商品の脱落及び破損を防ぐ措置をとるなど受託事業者の責めに帰する商品の返品を少なくすること。 ⑤ 各病院からの問い合わせに迅速に対応すること。 ⑥ 各病院が確認しやすいように調達実績を報告すること。

2 受託事業者決定の経緯

当初の入札公告では、「予定価格の制限の範囲内である者のうち、総合評価点の第1位の入札者から順次、第3位までの入札者の3者をもって落札者として決定する」としていたが、平成25年6月に提案書を提出した事業者が2者にとどまり、規定の落札者を得ることができず不調となった。

本事業の趣旨である継続的な競争性を確保しつつ、確実な物品調達業務を実施するという観点から実施要項を見直し、第112回入札監理委員会（平成25年7月19日）の議を得たうえで再度入札公告を行った。

入札参加者（4者）から提出された提案書について、評価委員会において審査した結果、いずれも評価基準を満たしていた。入札価格については、平成25年9月30日に開札した結果、3者が予定価格の範囲内であったことから、当該3者について総合評価を行ったところ、総合評価点の第1位から第3位までの者（上記事業者）を落札者として決定した。

II 評価

1 評価方法について

機構から提出された平成25年11月から平成27年3月までの実施状況についての報告（別添）に基づき、サービスの質の確保、実施経費等の観点から、事業の評価を行うものとする。

2 対象公共サービスの実施内容に関する評価

（1）対象公共サービスの質の確保について

確保されるべき質として設定した項目を把握するため、本事業実施の56病院を対象として実施したアンケート結果（平成26年2月、平成26年7月、平成27年3月）は次のとおり。

ア 実施結果

- ① Web カタログについて（各病院が商品を検索しやすい構成とするとともに、発注しやすいカタログを作成すること。）

【アスクル】

	1回目 (平成26年2月実施)			2回目 (平成26年7月実施)			3回目 (平成27年3月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	78.6%	7.1%	14.3%	83.9%	1.8%	14.3%	82.1%	5.4%	12.5%
検索し易いか	78.6%	8.9%	12.5%	80.4%	5.4%	14.3%	78.6%	8.9%	12.5%
注文は実施前 に比べ便利か	80.4%	5.4%	14.3%	78.6%	1.8%	19.6%	83.9%	5.4%	10.7%

【大塚商会】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	83.3%	1.9%	14.8%	78.6%	0.0%	21.4%	83.6%	1.8%	14.5%
検索し易いか	81.5%	5.6%	13.0%	73.2%	5.4%	21.4%	74.5%	9.1%	16.4%
注文は実施前 に比べ便利か	83.3%	3.7%	13.0%	80.4%	3.6%	16.1%	81.8%	3.6%	14.5%

【カウネット】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	72.7%	5.5%	21.8%	67.9%	10.7%	21.4%	69.6%	8.9%	21.4%
検索し易いか	69.1%	9.1%	21.8%	66.1%	12.5%	21.4%	66.1%	12.5%	21.4%
注文は実施前 に比べ便利か	69.1%	9.1%	21.8%	75.0%	7.1%	17.9%	71.4%	8.9%	19.6%

② 商品価格について（機構に有益となる商品価格を設定すること。）

【アスクル】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ 安価か	78.6%	1.8%	19.6%	76.8%	1.8%	21.4%	80.4%	1.8%	17.9%
品目毎の価格は実施前に比 べ安価か	73.2%	5.4%	21.4%	76.8%	1.8%	21.4%	78.6%	5.4%	16.1%
商品価格は品質と比較して 妥当か	83.9%	1.8%	14.3%	78.6%	1.8%	19.6%	75.0%	1.8%	23.2%
商品は、価格と品質を比較 して選定しているか	46.4%	53.6%	—	37.5%	62.5%	—	33.9%	66.1%	—

【大塚商会】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ安価か	85.2%	0.0%	14.8%	75.0%	1.8%	23.2%	78.2%	1.8%	20.0%
品目毎の価格は実施前に比べ安価か	75.9%	1.9%	22.2%	73.2%	1.8%	25.0%	76.4%	3.6%	20.0%
商品価格は品質と比較して妥当か	88.9%	0.0%	11.1%	78.6%	1.8%	19.6%	81.8%	0.0%	18.2%
商品は、価格と品質を比較して選定しているか	44.4%	55.6%	—	37.5%	62.5%	—	40.0%	60.0%	—

【カウネット】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ安価か	80.0%	1.8%	18.2%	73.2%	1.8%	25.0%	82.1%	1.8%	16.1%
品目毎の価格は実施前に比べ安価か	70.9%	5.5%	23.6%	71.4%	1.8%	26.8%	80.4%	1.8%	17.9%
商品価格は品質と比較して妥当か	87.3%	1.8%	10.9%	80.4%	3.6%	16.1%	82.1%	1.8%	16.1%
商品は、価格と品質を比較して選定しているか	38.2%	61.8%	—	33.9%	66.1%	—	41.1%	58.9%	—

- ③ 配送及び商品の瑕疵等について（商品を遅滞なく配送すること。商品の脱落及び破損を防ぐ措置をとるなど受託事業者の責めに帰する商品の返品を少なくすること。）

【アスクル】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.2%	1.8%	96.3%	3.7%	98.2%	1.8%
業務に支障を来さないよう納品されているか	98.2%	1.8%	98.1%	1.9%	94.4%	5.6%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	16.1%	83.9%	13.0%	87.0%	9.1%	90.9%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	88.9%	11.1%	85.7%	14.3%	100.0%	0.0%

【大塚商会】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.1%	1.9%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
業務に支障を来さないよう納品されているか	96.3%	3.7%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	14.8%	85.2%	14.5%	85.5%	3.7%	96.3%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

【カウネット】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.2%	1.8%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
業務に支障を来さないよう納品されているか	94.5%	5.5%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	16.4%	83.6%	16.7%	83.3%	7.3%	92.7%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	88.9%	11.1%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

④ 問い合わせ対応について（各病院からの問い合わせに迅速に対応すること。）

【アスクル】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

【大塚商会】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	98.1%	1.9%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

【カウネット】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

⑤ 実績報告について（各病院が確認しやすいように調達実績を報告すること。）

【アスクル】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	96.4%	3.6%	96.3%	3.7%	94.5%	5.5%
報告内容は見易いか	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%	92.6%	7.4%
報告により事務の簡素化が図られたか	79.6%	20.4%	82.7%	17.3%	76.4%	23.6%

【大塚商会】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	81.5%	18.5%	74.5%	25.5%	81.1%	18.9%
報告内容は見易いか	97.7%	2.3%	95.1%	4.9%	87.5%	12.5%
報告により事務の簡素化が図られたか	84.1%	15.9%	92.7%	7.3%	75.5%	24.5%

【カウネット】

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	81.8%	18.2%	75.9%	24.1%	78.2%	21.8%
報告内容は見易いか	97.8%	2.2%	95.1%	4.9%	87.8%	12.2%
報告により事務の簡素化が図られたか	84.4%	15.6%	87.8%	12.2%	74.0%	26.0%

イ 評価

Web カタログの作成にあたり、見易さにおいて概ね良いとの意見が多く、多くの病院が発注しやすいと回答しているのは評価できる。その一方で、検索に関してはやや不便を感じている病院が多く、発注の利便性向上に向けて、実施要項に記載されている品目リスト番号により Web 上で活用できるようにするなど、検索方法をより容易にする等の方策を講じる必要がある。

商品価格については、どの業者においても本事業実施前よりも安価での提供がなされており評価できる。

配送については、概ね業務に支障なく期日に納品され、商品の瑕疵等についての対応も適切に行われており評価できる。

各病院からの問い合わせについても、ほぼ満足という結果が得られており評価できる。

実績報告による事務の簡素化については、肯定的な意見が多数を占める一方で、一部に簡素化には繋がっていないとの意見もみられている。

(2) 民間事業者からの改善提案による実施事項

受託事業者から配送に関して3社とも1回の発注金額にかかわらず配送料無料、商品の返送料については2社から無料との提案がなされ、配送コストの削減を図っている。

3 実施経費についての評価

(1) 従来の購入金額との比較

購入実績があった品目(645品目)を対象に、同品目を同数量購入したという条件で比較を行った。

① 第1期事業からの継続対象病院(40病院)における事業実施効果

第1期事業からの継続対象病院(40病院)について、本事業において購入実績のあった品目に関し、平成22年度(市場化テスト実施前)の単価での購入金額と本事業の購入実績を比較すると下表のとおり。

(税抜)

	従来の購入額	本事業による購入額 (継続40病院分)	差引(効果額)
品目リストⅠ	187,395千円	128,996千円	▲58,399千円
品目リストⅡ	37,707千円	25,339千円	▲12,368千円
合計	225,103千円	154,336千円	▲70,767千円 (A)

注 従来の購入額

品目ごとの従前単価(平成22年度に契約実績の無い品目については、本事業における最安値単価)×本事業実績数量

② 本事業新規対象病院(16病院)における事業実施効果

本事業での新規対象病院(16病院)について、本事業において購入実績のあった品目に関し、平成24年度(市場化テスト実施前)の単価での購入金額と本事業の購入実績を比較すると下表のとおり。

(税抜)

	従来の購入額	本事業による購入額 (新規16病院分)	差引
品目リストⅠ	15,876千円	11,348千円	▲4,527千円
品目リストⅡ	6,044千円	3,481千円	▲2,563千円
合計	21,921千円	14,829千円	▲7,091千円 (B)

注 従来の購入額

品目ごとの従前単価(平成24年度に契約実績の無い品目については本事業における最安値単価)×本事業実績数量

上記①、②より、年度により対象品目が異なるため厳密な数値ではないが、総合的に見ると本事業の購入金額は従来の購入金額と比べ、77,858千円(A+B)(31.5%)の経費削減効果が見られる。

(2) 不参加病院の購入金額との比較

実施要項に基づき本事業に参加している 56 病院と参加していない 87 病院について、同品目を同数量購入したという条件での購入価格を比較した。

下表のとおり、本事業による購入金額は、不参加病院の単価による購入金額と比べ、約 51,117 千円（税込）（約 22%）の経費が削減されている。

（税込）

	不参加病院の購入金額 (A)	本事業による購入金額 (B)	差引【効果額】 (B-A)
品目リストⅠ	196,423 千円	150,004 千円	▲46,419 千円
品目リストⅡ	35,561 千円	30,863 千円	▲4,698 千円
合 計	231,984 千円	180,867 千円	▲51,117 千円

不参加病院の購入金額＝（品目毎の単価 × 本事業実績数量（3 社計））の合計

※不参加病院の単価については、同一規格品目での契約実績がある病院の加重平均値

本事業による購入金額＝[アスクル（単価 × 実績数量）]＋[大塚商会（単価 × 実績数量）]
＋[カウネット（単価 × 実績数量）]

また、本事業の参加病院と不参加病院において共通して購入している品目のうち、購入金額の大きい上位 10 品目について単価を比較した。比較にあたっては、本事業においては最安値単価、不参加病院においては加重平均単価及び最安値単価と比較している。

平均単価の比較（D 欄参照）では、ほとんどの品目において本事業の方が安価となっている。一方、最安値の比較（E 欄参照）では、全ての品目において不参加病院の方が安価となっている。本事業の最安値以下の単価で契約している病院数は少数にとどまっており、当該単価で契約している項目は、病院個別の特価であると考えられる。

多くの病院において本事業の最安値よりも安価で契約されているコピー用紙については、不参加病院の一部グループで共同購入していること、専門業者の参入により価格低減が図られた等が影響していると考えられる。

（税込）

品 目	参加病院	不参加病院		差 額		本事業の最 安値以下の 病院数 F
	最安値 A	平均単価 B	最安値 C	D (A-B)	E (A-C)	
コピー用紙 A4	1,328 円	1,407 円	1,094 円	▲79 円	234 円	24 病院
テプラテープ 18・24mm	4,065 円	4,301 円	3,175 円	▲236 円	890 円	4 病院
クラフトテープ 50mm×50m	2,708 円	3,308 円	1,213 円	▲600 円	1,495 円	3 病院
アルカリ乾電池 単 3	169 円	304 円	77 円	▲135 円	92 円	9 病院
コピー用紙 A3	1,630 円	1,656 円	1,140 円	▲26 円	490 円	31 病院
油性マジック 極細	388 円	344 円	167 円	44 円	221 円	11 病院
油性マジック 細書	388 円	352 円	233 円	36 円	155 円	7 病院
布粘着テープ 50mm×25m	3,580 円	4,821 円	2,721 円	▲1,241 円	859 円	6 病院
パイプファイル A4 とじ厚：10cm	352 円	599 円	303 円	▲247 円	49 円	5 病院
フラットファイル A4 縦	189 円	267 円	24 円	▲78 円	165 円	2 病院

(3) 予定数量と実際の購入数量の比較について

実施要項に示された予定数量と実際の購入数量の比較は以下のとおり。

多くの品目において 100%以上を占めており、本事業の活用度は高いものと考えられる。

(税込)

予定数量に対する 実績数量の割合	品目数	購入実績額
100%以上	464品目	156,451千円
100%未満	181品目	24,416千円

- ・ 予定数量に対する購入数量が多い品目

フラットファイル (ワイドタイプ A4 縦 収容枚数 250 枚程度) (362.4%)

ジェルインクボールペン (0.5mm 黒、赤、青) (335.8%)

- ・ 予定数量に対する購入数量が少ない品目

FAX 用インク (パナソニック Panafax PC-60BK) (0% 当初 60 個を予定)

カラーコピー用紙 (B5 ピンク 500 枚入りジョインテックス) (0% 当初 969 冊を予定)

(4) 価格改定による効果

実施要項に基づき、受託事業者 3 者に四半期の契約価格、調達実績、各病院に対するアンケート調査の結果を受託事業者に提示し、より安価な価格を求め、平成 26 年 4 月と 10 月に価格改定を実施した。

品目リスト I の価格改定による推移は以下のとおり。

	当初 最安値品目数 (H25.11～H26.3)	第1回改定後 最安値品目数 (H26.4～ H26.9)	第2回改定後 最安値品目数 (H26.10～ H27.3)	当初と第2回 改定後との増 減
アスクル	61品目	61品目	57品目	▲4品目
大塚商会	43品目	43品目	43品目	±0品目
カウネット	37品目	37品目	38品目	+1品目
同価格	0品目	0品目	3品目	+1品目

それぞれの価格改定後の実績数量において、品目リスト I の商品を当初価格で購入したと仮定した場合の金額との比較は以下のとおり。

① 第1回価格改定による効果

	当初価格 (A)	第1回改定後 (B)	差引【効果額】
アスクル	31,438千円	31,438千円	0
大塚商会	16,389千円	16,385千円	▲3千円
カウネット	18,808千円	18,808千円	0
合計	66,636千円	66,632千円	▲3千円…①

②第2回価格改定による効果

	第1回改定後 (B)	第2回改定後 (C)	差引【効果額】
アスクル	28,317 千円	28,317 千円	0
大塚商会	3,326 千円	3,307 千円	▲19 千円
カウネット	18,511 千円	18,495 千円	▲15 千円
合計	50,155 千円	50,120 千円	▲34 千円…②

本事業での価格改定効果は、37 千円（①+②）となり、事業者間である程度の競争促進効果が見られたと捉え、今後も事業者間の競争を促すために価格改定は必要であると考えられる。

4 評価のまとめ

本事業で確保すべきサービスの質の目標は、いずれも達成されていることから適切に事業が実施されていると評価できる。ただし、商品検索については不便であるとの意見も見られるため、事業者に対し創意工夫を促すことにより事務負担軽減を図る必要があると考えられる。

今回の入札では4者が応札しており、競争性についても評価できる。

実施経費については、同品目を同数量購入した条件下で購入金額を比較したところ、本事業に参加している病院（56 病院）の購入金額は、従来の購入金額と比べ、77,858 千円（31.5%）の低減があり、本事業に参加していない病院（87 病院）の購入金額と比べ、約 51,117 千円（税込）（約 22%）の低減があったことから、経費削減効果があったと評価できる。

事業6ヶ月ごとの価格改定においては、最安値の業者に変動があるなど、受託事業者3者間の価格競争の効果によるものと考えられる。

5 今後の方針

本事業の市場化テストは今期が2期目であり、事業全体を通しての実施状況は以下のとおりである。

- ① 実施期間中に受託民間事業者への業務改善指示等の措置はなく、また、法令違反行為等もなかった。
- ② 事業実施状況については、外部有識者によるチェック体制を設ける予定としている。
- ③ 入札において4者の応札があり、競争性は確保されていた。
- ④ 確保されるべき公共サービスの質において、全ての目標を達成していた。
- ⑤ 実施経費については、従来の購入金額との比較において、77,858 千円（31.5%）の削減効果を上げていた。

また、平成27年4月からの次期事業（3期目）においては、事業に参加する施設数を119施設に増やし、更なる価格低減効果が期待できるものと考えている。

以上のことから、本事業については「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成26年3月19日官民競争入札等監理委員会決定）Ⅱ. 1. (1)の基準を満たしており、今期をもって市場化テストを終了するこ

とが適当であると考えられる。

なお、市場化テスト終了後次期事業においては、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」の対象から外れることとなるものの、これまでの官民競争入札等監理委員会における審議を通じて厳しくチェックされてきた公共サービスの質、実施期間、入札参加資格、入札手続き及び情報開示に関する事項等を踏まえた上で、機構が自ら公共サービスの質の維持向上及びコスト削減を図っていくことを求めたい。

以上

平成 27 年 5 月 22 日
独立行政法人国立病院機構

物品調達業務の実施状況について（案）

I 事業の概要等

1 事業の概要

独立行政法人国立病院機構の各病院共通の消耗品等のうち、事務消耗品及び衛生材料を対象とし、継続的に競争性を確保しうる複数者落札カタログ方式（通信販売方式）を用いた物品調達業務を実施。

2 実施期間

平成 25 年 11 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日（1 年 5 ヶ月）

3 対象病院

国立病院機構に所属する病院のうち 56 病院（前回 40 病院）

・前回から継続

北海道がんセンター、北海道医療センター、弘前病院、仙台医療センター、水戸医療センター、栃木病院、東京医療センター、災害医療センター、東京病院、横浜医療センター、相模原病院、金沢医療センター、長良医療センター、静岡医療センター、名古屋医療センター、豊橋医療センター、三重中央医療センター、大阪医療センター、近畿中央胸部疾患センター、刀根山病院、大阪南医療センター、姫路医療センター、岡山医療センター、呉医療センター、福山医療センター、関門医療センター、山口宇部医療センター、岩国医療センター、四国がんセンター、高知病院、小倉医療センター、九州がんセンター、九州医療センター、福岡東医療センター、嬉野医療センター、長崎医療センター、熊本医療センター、別府医療センター、鹿児島医療センター、南九州病院

・今回新たに追加

函館病院、盛岡病院、福島病院、いわき病院、霞ヶ浦医療センター、沼田病院、千葉東病院、下総精神医療センター、村山医療センター、甲府病院、まつもと医療センター、信州上田医療センター、東尾張病院、東広島医療センター、大牟田病院、指宿病院

4 対象品目

事務消耗品及び衛生材料（645品目）

5 購入総額

169,165,635円（税抜）

6 受託事業者

アスクル株式会社、株式会社大塚商会、株式会社カウネット

7 行った取組

当該業務を実施するにあたり、落札者の決定方法について別に定め、価格及びその他の条件が有利な第一順位の者から順次第三順位の者をもって落札者として決定することとした。

これにより、参加病院は全ての品目について3者と契約し、Webカタログから品目毎に価格と質の面から商品を選択しいずれかの業者から購入する複数者落札カタログ方式を実施した。

また、6ヶ月毎に全契約業者3者の契約価格や調達実績等を全契約業者へ開示し商品価格の改定を行い、継続的な競争性を確保した。

8 受託事業者決定の経緯

当初の入札公告では、「予定価格の制限の範囲内である者のうち、総合評価点の第1位の入札者から順次、第3位までの入札者の3者をもって落札者として決定する」としていたが、平成25年6月に提案書を提出した事業者が2者にとどまり、規定の落札者を得ることができず不調となった。

提案書を提出しなかった理由を調査したところ、

- ・3者との契約となるため、事業者側で実際に販売できる数量の予測が難しい。
- ・価格改定による競争が厳しい。

ことが主な理由であった。

上記の経緯を踏まえ、本事業の趣旨である継続的な競争性を確保しつつ、確実な物品調達業務を実施するという観点から、以下の点について実施要項を見直し、第112回入札監理委員会（平成25年7月19日）の議を得たうえで再度入札公告を行った。

- ・使用量の少ない品目については、安定的な物品の供給や安価での提供が難しいという事情が考えられることから、予定数量の少ない品目を必須品目リストから選択品目リストへ移す等の見直しを行い、より多くの入札参加者の確保を図る。
- ・入札公告期間及び受託事業者の準備期間を考慮し、業務の実施期間を平成25年11月から平成27年3月までとした。（当初は平成25年8月からの予定であった。）
- ・「官民競争入札及び民間競争入札の実施要項に関する指針」の改定を踏まえ、入札参加資格に関する事項に「労働保険、厚生年金等の適用を受けている場合、保険料の滞納がないこと」を追記する。

上記再入札公告の後、物品調達業務に係る民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（4者）

から提出された提案書の内容を、外部有識者（公認会計士等）を交えた評価委員会において審査し、本事業の目的に沿った実行可能なものであると評価（必須項目審査）されることにより得られた基礎点と、実施効果が期待できるかを評価（加点項目審査）して得られた加算点の合計（評価点）を予定価格の範囲内である者の入札金額で除し得た数値（総合評価点）の第1位から第3位までの者について、落札者として決定した。

3者の提案書の評価点、入札価格及び総合評価点

落札者名	提案書の評価点	入札価格	総合評価点
アスクル株式会社	669.25 点	220,343,853 円 (税込) 231,361,045 円	30.37298 点
株式会社大塚商会	635.25 点	225,408,177 円 (税込) 236,678,586 円	28.18220 点
株式会社カウネット	693.75 点	255,648,145 円 (税込) 268,430,552 円	27.13690 点

Ⅱ 確保されるべき事業の質の達成状況及び評価

平成25年11月～平成27年3月の間、市場化テスト参加病院を対象に計3回実施したアンケート調査について、以下の結果が得られた。

1回目 平成26年2月実施

2回目 平成26年7月実施

3回目 平成27年3月実施

(回収率100% 回答病院数56病院／対象病院数56病院)

※項目によっては未回答の病院もある。

1 Web カタログについて

(各病院が商品を検索しやすい構成とするとともに、発注しやすいカタログを作成すること)

アスクル

	1回目 (平成26年2月実施)			2回目 (平成26年7月実施)			3回目 (平成27年3月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	78.6%	7.1%	14.3%	83.9%	1.8%	14.3%	82.1%	5.4%	12.5%
検索し易いか	78.6%	8.9%	12.5%	80.4%	5.4%	14.3%	78.6%	8.9%	12.5%
注文は実施前 に比べ便利か	80.4%	5.4%	14.3%	78.6%	1.8%	19.6%	83.9%	5.4%	10.7%

大塚商会

	1回目 (平成26年2月実施)			2回目 (平成26年7月実施)			3回目 (平成27年3月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	83.3%	1.9%	14.8%	78.6%	0.0%	21.4%	83.6%	1.8%	14.5%
検索し易いか	81.5%	5.6%	13.0%	73.2%	5.4%	21.4%	74.5%	9.1%	16.4%
注文は実施前 に比べ便利か	83.3%	3.7%	13.0%	80.4%	3.6%	16.1%	81.8%	3.6%	14.5%

カウネット

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
見易いか	72.7%	5.5%	21.8%	67.9%	10.7%	21.4%	69.6%	8.9%	21.4%
検索し易いか	69.1%	9.1%	21.8%	66.1%	12.5%	21.4%	66.1%	12.5%	21.4%
注文は実施前 に比べ便利か	69.1%	9.1%	21.8%	75.0%	7.1%	17.9%	71.4%	8.9%	19.6%

(回答が「いいえ」の場合の個別意見)

- ・検索がしづらい。検索の精度がよくない。

以前発注したことのある物品であればすぐに検索に上がってくるが、新たに発注する物品については 1 ページに 4 品目しか表示されず探しにくい。(同種意見 4 病院)

- ・画面が複雑で見にくい。(同種意見 2 病院)

- ・サイトリニューアルにより発注個数の入力が煩雑になった。(同種意見 2 病院)

Web カタログについては、概ね見易いとの意見が多い。多くの病院が発注はし易いと回答している。その一方で、検索に関してはやや不便を感じている病院が多く、個別意見にも比較的多くの意見が寄せられた。

業者別の評価では、アスクル及び大塚商会と比較してカウネットについて、「見易いか」「検索し易いか」という質問に対する「はい」の割合が少なく、不便を感じている病院が多いようであった。

機構本部においては、前回に引き続き、品目ごとに各社の価格を並記し、最安値業者がわかるような一覧表を作成し、各病院に配付するなど、発注し易いよう支援した。

2 商品価格について

(機構に有益となる商品価格を設定すること)

アスクル

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ安価か	78.6%	1.8%	19.6%	76.8%	1.8%	21.4%	80.4%	1.8%	17.9%
品目毎の価格は実施前に比べ安価か	73.2%	5.4%	21.4%	76.8%	1.8%	21.4%	78.6%	5.4%	16.1%
商品価格は品質と比較して妥当か	83.9%	1.8%	14.3%	78.6%	1.8%	19.6%	75.0%	1.8%	23.2%
商品は、価格と品質を比較して選定しているか	46.4%	53.6%	—	37.5%	62.5%	—	33.9%	66.1%	—

大塚商会

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ安価か	85.2%	0.0%	14.8%	75.0%	1.8%	23.2%	78.2%	1.8%	20.0%
品目毎の価格は実施前に比べ安価か	75.9%	1.9%	22.2%	73.2%	1.8%	25.0%	76.4%	3.6%	20.0%
商品価格は品質と比較して妥当か	88.9%	0.0%	11.1%	78.6%	1.8%	19.6%	81.8%	0.0%	18.2%
商品は、価格と品質を比較して選定しているか	44.4%	55.6%	—	37.5%	62.5%	—	40.0%	60.0%	—

カウネット

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)			2 回目 (平成 26 年 7 月実施)			3 回目 (平成 27 年 3 月実施)		
	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない	はい	いいえ	変わらない又 はどちらとも いえない
全体の価格は実施前に比べ 安価か	80.0%	1.8%	18.2%	73.2%	1.8%	25.0%	82.1%	1.8%	16.1%
品目毎の価格は実施前に比 べ安価か	70.9%	5.5%	23.6%	71.4%	1.8%	26.8%	80.4%	1.8%	17.9%
商品価格は品質と比較して 妥当か	87.3%	1.8%	10.9%	80.4%	3.6%	16.1%	82.1%	1.8%	16.1%
商品は、価格と品質を比較 して選定しているか	38.2%	61.8%	—	33.9%	66.1%	—	41.1%	58.9%	—

(回答が「いいえ」の場合の個別意見)

- ・妥当なものもあり、価格以上の商品もある。
- ・乾電池の品質がよくない。(同種意見 3 病院)

価格については多くの病院で実施前よりも安価になっているとの回答であった。一部商品については、実施前の方が安価との意見があるが、従前の購入価格は各病院によって異なっており、病院によっては特価での提供を受けている場合もあり得る。今回のような全国規模での共同調達の場合、全ての品目で最低価格を実現することではなく、全体としての費用低減を目的としているため、個別品目ごとに見れば、病院によっては従前より高くなる品目もあることはやむを得ないものとする。

商品の品質に関して、一部施設において意見が出ているものの、業務に支障をきたすものではないとする。

事業者別で見た場合、評価に差があるわけではなく、特定の事業者のみに対する意見もなかったことから、どの事業者においても従前より安価での提供がなされていると見ることができる。

3 配送及び商品の瑕疵等について

(商品を遅滞なく配送すること、商品の脱落及び破損を防ぐ措置をとるなど受託事業者の責めに帰する商品の返品を少なくすること)

アスクル

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.2%	1.8%	96.3%	3.7%	98.2%	1.8%
業務に支障を来さないよう納品されているか	98.2%	1.8%	98.1%	1.9%	94.4%	5.6%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	16.1%	83.9%	13.0%	87.0%	9.1%	90.9%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	88.9%	11.1%	85.7%	14.3%	100.0%	0.0%

大塚商会

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.1%	1.9%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
業務に支障を来さないよう納品されているか	96.3%	3.7%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	14.8%	85.2%	14.5%	85.5%	3.7%	96.3%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

カウネット

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4 営業日以内に納品されているか	98.2%	1.8%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
業務に支障を来さないよう納品されているか	94.5%	5.5%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
商品に瑕疵や脱落があったことはあるか	16.4%	83.6%	16.7%	83.3%	7.3%	92.7%
瑕疵等があった場合、遅滞なく代替品がきたか	88.9%	11.1%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

(回答が「いいえ」の場合の個別意見)

- ・段ボール箱の中に布ガムテープ 30 巻入り 1 箱とその他商品が入って納品された際、緩衝材が入っていなかったため油性ボールペンの箱つぶれがあった。布ガムテープは重量があるのでほかの商品と同梱する場合はほかの商品を内箱に入れる等改善してほしい。(同種意見 1 病院)
- ・注文した商品が少量の場合でも、段ボールに梱包、もしくは袋入りでも緩衝材を入れて頂けないか。

- ・ほとんどの納品が勤務時間外であり、急ぎの場合困る。(同種意見2病院)
- ・納期の遅れがある場合はFAXではなく担当者に直接連絡を入れてもらいたい。
- ・以前は発注をするときに1,000円以上でないと送料がとられていたが、現在はそれも解消されている。以前より頼みやすくなった。

配送に関して、事業者からは、各社とも1回の発注金額にかかわらず配送料無料との提案がなされている。また、返送料について2社は物品の単価に含まれるため無料としている。

アンケートによる評価としては、個別意見では何点か問題点が指摘されているものの、回を重ねるごとに「商品に瑕疵や脱落があったことはあるか」に対する「いいえ」の割合は増加しており、納入業者の努力が反映された結果ではないかと考える。

事業者別に見た場合、アスクルのみ3回目のアンケートにおいても「業務に支障を来さないよう納品されているか」の質問に対する「はい」の割合が100%にはなっておらず、注意を促す必要があると考えられる。

4 問い合わせ対応について

(各病院からの問い合わせに迅速に対応すること)

アスクル

	1回目 (平成26年2月実施)		2回目 (平成26年7月実施)		3回目 (平成27年3月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

大塚商会

	1回目 (平成26年2月実施)		2回目 (平成26年7月実施)		3回目 (平成27年3月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	98.1%	1.9%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

カウネット

	1回目 (平成26年2月実施)		2回目 (平成26年7月実施)		3回目 (平成27年3月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
問い合わせに対する対応は良いか	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%

問い合わせ対応については、ほぼ満足という結果が得られた。

5 実績報告について

(各病院が確認しやすいように調達実績を報告すること)

アスクル

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	96.4%	3.6%	96.3%	3.7%	94.5%	5.5%
報告内容は見易いか	100.0%	0.0%	98.1%	1.9%	92.6%	7.4%
報告により事務の簡素化が図られたか	79.6%	20.4%	82.7%	17.3%	76.4%	23.6%

大塚商会

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	81.5%	18.5%	74.5%	25.5%	81.1%	18.9%
報告内容は見易いか	97.7%	2.3%	95.1%	4.9%	87.5%	12.5%
報告により事務の簡素化が図られたか	84.1%	15.9%	92.7%	7.3%	75.5%	24.5%

カウネット

	1 回目 (平成 26 年 2 月実施)		2 回目 (平成 26 年 7 月実施)		3 回目 (平成 27 年 3 月実施)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
調達実績は毎月 10 日までに報告されているか	81.8%	18.2%	75.9%	24.1%	78.2%	21.8%
報告内容は見易いか	97.8%	2.2%	95.1%	4.9%	87.8%	12.2%
報告により事務の簡素化が図られたか	84.4%	15.6%	87.8%	12.2%	74.0%	26.0%

(回答が「いいえ」の場合の個別意見)

- ・物品管理については、施設の購買管理システムを利用しているため。(同種意見 3 病院)
- ・納品書と請求書で確認をしているため、実績報告は利用していない。(同種意見 4 病院)

実績報告については、適切な報告がなされていると考えられる。特にアスクルの実績報告について、他の事業者よりも肯定的な評価がされている。

報告が事務の簡素化につながったかという点については、肯定的な意見が多数を占める一方で、病院のシステムであったり、納品書等の書類であったりといった、他のもので代用しているため簡素化には繋がっていないという意見もあった。

6 予定数量と実際の購入数量の比較について

従前の使用実績に基づき算出された予定数量に対して、どの程度の発注実績があったかについて比較・検証し、本事業の活用度を測る。

実施要項に示された予定数量と実際の購入数量の比較は以下のとおり。

予定数量に対して実際の購入数量が100%以上となった品目、100%未満となった品目の合計数と合計金額を示している。

(税込)

予定数量に対する 実績数量の割合	品目数	購入実績額
100%以上	464品目	156,451千円
100%未満	181品目	24,416千円

・ 予定数量に対する購入数量が多い品目

フラットファイル（ワイドタイプ A4 縦 収容枚数 250 枚程度）（362.4%）

ジェルインクボールペン（0.5mm 黒、赤、青）（335.8%）

・ 予定数量に対する購入数量が少ない品目

FAX 用インク（パナソニック P a n a f a x P C-60BK）（0% 当初 60 個を予定）

カラーコピー用紙（B5 ピンク 500 枚入りジョインテックス）（0% 当初 969 冊を予定）

多くの品目において100%以上を占めていることから、本事業の活用度は高いものと考えられる。

Ⅲ 実施経費の状況及び評価

1 従来の購入金額との比較

従来の購入金額は、購入物品が同一ではなく、また購入数量も異なるため、価格面の比較については、対象品目や購入数量を合わせるなど、同様の条件を設定した上で比較を行った。

具体的には、対象品目は本事業において購入実績があった品目（645品目）とした。
また、従来の品目ごとの単価については、参加病院のうち、第1期事業からの継続病院においては22年度、第2期事業にて新規に参加となった病院においては24年度に同一規格品目での契約実績がある病院の加重平均値を従来の品目単価とした。

① 第1期事業からの継続対象病院における事業実施効果

第1期事業からの継続対象病院（40病院）について、本事業において購入実績のあった品目に関し、平成22年度（第1期事業実施前）の単価での購入金額と本事業の購入実績を比較すると下表のとおり。

（税抜）

	従来の購入額	本事業による購入額 (継続40病院分)	差引（効果額）
品目リストⅠ	187,395 千円	128,996 千円	▲58,399 千円
品目リストⅡ	37,707 千円	25,339 千円	▲12,368 千円
合計	225,103 千円	154,336 千円	▲70,767 千円 (A)

注 従来の購入額

継続40病院における品目ごとの従前単価×継続40病院における本事業実績数量

② 第2期事業新規対象病院における事業実施効果

本事業での新規対象病院（16病院）について、本事業において購入実績のあった品目に関し、平成24年度（第2期事業実施前）の単価での購入金額と本事業の購入実績を比較すると下表のとおり。

（税抜）

	従来の購入額	本事業による購入額 (新規16病院分)	差引
品目リストⅠ	15,876 千円	11,348 千円	▲4,527 千円
品目リストⅡ	6,044 千円	3,481 千円	▲2,563 千円
合計	21,921 千円	14,829 千円	▲7,091 千円 (B)

注 従来の購入額

新規 16 病院における品目ごとの従前単価×新規 16 病院における本事業実績数量

③ 市場化テストによる事業実施効果

$$A+B = 77,858 \text{ 千円}$$

上記のとおり、同品目について同数量購入したという条件で比較した場合、従来の実施経費と本事業による実施経費では、1 年 5 ヶ月間で 77,858 万円の経費削減効果があった。

2 不参加病院の購入金額との比較

本事業に参加している 56 病院と参加していない 87 病院について、同品目の購入価格を調査し比較した。

(税込)

	不参加病院の購入金額 (A)	本事業による購入金額 (B)	差引【効果額】 (B-A)
品目リストⅠ	196,423 千円	150,004 千円	▲46,419 千円
品目リストⅡ	35,561 千円	30,863 千円	▲4,698 千円
合 計	231,984 千円	180,867 千円	▲51,117 千円

不参加病院の購入金額＝（品目毎の単価 × 本事業実績数量（3 社計））の合計

※不参加病院の単価については、同一規格品目での契約実績がある病院の加重平均値

本事業による購入金額＝[アスクル（単価 × 実績数量）] ＋ [大塚商会（単価 × 実績数量）]
＋[カウネット（単価 × 実績数量）]

上記のとおり、同品目について同数量購入したという条件の下で比較した場合、不参加病院の単価による購入金額と本事業による購入金額では、1 年 5 ヶ月間で約 51,117 千円（税込）の経費削減効果があった。

また、本事業に参加している病院及び参加していない病院において共通して購入している品目のうち、購入金額の大きい上位 10 品目について単価を比較した。

なお、比較する単価は、本事業においては最安値単価、不参加病院においては加重平均単価及び最安値単価と比較している。

(税込)

品目	参加病院	不参加病院		差額		本事業の最 安値以下の 病院数 F
	最安値 A	平均単価 B	最安値 C	D (A-B)	E (A-C)	
コピー用紙 A4	1,328 円	1,407 円	1,094 円	▲79 円	234 円	24 病院
テプラテープ 18・24mm	4,065 円	4,301 円	3,175 円	▲236 円	890 円	4 病院
クラフトテープ 50mm×50m	2,708 円	3,308 円	1,213 円	▲600 円	1,495 円	3 病院
アルカリ乾電池 単 3	169 円	304 円	77 円	▲135 円	92 円	9 病院
コピー用紙 A3	1,630 円	1,656 円	1,140 円	▲26 円	490 円	31 病院
油性マジック 極細	388 円	344 円	167 円	44 円	221 円	11 病院
油性マジック 細書	388 円	352 円	233 円	36 円	155 円	7 病院
布粘着テープ 50mm×25m	3,580 円	4,821 円	2,721 円	▲1,241 円	859 円	6 病院
パイプファイル A4 とじ厚：10cm	352 円	599 円	303 円	▲247 円	49 円	5 病院
フラットファイル A4 縦	189 円	267 円	24 円	▲78 円	165 円	2 病院

品目ごとに平均単価と比較した場合（D 欄参照）、ほとんどの品目において、本事業の方が安価となっていることがわかる。

また、最安値額を比較すると（E 欄参照）、全ての品目において未実施病院の方が安価となっている。本事業における最安値単価よりも安価で契約している病院数を分析した場合（F 欄参照）、多くの項目では少数にとどまっており、本事業最安値単価よりも安価で契約している項目は、その病院個別の特価であると考えられる。

多くの病院において本事業における最安値よりも安価で契約されているコピー用紙については、一部グループにおいて共同購入がされていること、本事業不参加病院がコピー用紙のみで入札した結果、専門業者の参入による価格低減が図られたこと等が影響していると考えられる。

3 価格改定による効果

実施要項に基づき、受託事業者3者に四半期の契約価格、調達実績、各病院に対するアンケート調査の結果を受託事業者に提示し、より安価な価格を求め、平成26年4月と10月に価格改定を実施した。

〈最安値品目数〉

各社とも全品目の掲載があるリストⅠの価格改定による最安値品目の推移。

	当初 最安値品目数 (H25.11～H26.3)	第1回改定後 最安値品目数 (H26.4～H26.9)	第2回改定後 最安値品目数 (H26.10～H27.3)	当初と第2回改 定後との増減
アスクル	61品目	61品目	57品目	▲4品目
大塚商会	43品目	43品目	43品目	±0品目
カウネット	37品目	37品目	38品目	+1品目
同価格	0品目	0品目	3品目	+1品目

〈効果額〉

・第1回価格改定による効果

第1回価格改定後から第2回価格改訂前までの実績数量において、当初価格で購入すると仮定した場合の金額（A）と第1回改定後価格により購入した金額（B）とを比較。

（税抜）

	当初価格（A）	第1回改定後（B）	差引【効果額】
アスクル	31,438千円	31,438千円	0
大塚商会	16,389千円	16,385千円	▲3千円
カウネット	18,808千円	18,808千円	0
合計	66,636千円	66,632千円	▲3千円…①

・第2回価格改定による効果

第2回価格改定後から契約終了までの期間における実績数量において、第1回価格改定後の価格で購入すると仮定した場合の金額（B）と第2回改定後価格により購入した金額（C）とを比較。

（税抜）

	第1回改定後（B）	第2回改定後（C）	差引【効果額】
アスクル	28,317千円	28,317千円	0
大塚商会	3,326千円	3,307千円	▲19千円
カウネット	18,511千円	18,495千円	▲15千円
合計	50,155千円	50,120千円	▲34千円…②

・合計 (①+②)・・・37千円

第Ⅱ期事業における価格改定効果は、37千円となった。価格面で評価した場合さほど大きな効果を上げているとは評価できないものの、最安値となっている事業者の価格に他の事業者も値下げをするなど、ある程度の競争促進効果が見られたと言えるのではないかと考える。今後も、事業者間の競争を促すために価格改定は必要であると考えている。

Ⅳ 総合評価

検証の結果、価格面において大きな効果が認められ、本事業の目的でもある経費節減に対し、従来価格との比較では約7千800万円、不参加病院との比較では約5千万円（税込）の節減効果が認められる。事業の質に関しても、多くの病院が肯定的な評価をしている。そのため、事業は順調に進行しているものと考えられる。

ただし、商品検索については不便であるとの意見も見られ、改善の余地があると考えられる。この点、事業者と交渉し、創意工夫を促すことにより事務負担等の軽減を図ることが重要と考える。

Ⅴ 今後の事業について

本事業により、実施前の購入金額と比較して77,858千円の経費節減効果があるなど、有益な効果がみとめられたことから、本事業のようなスケールメリットを活かした共同購入契約は有効であると考えられる。

平成27年4月からの市場化テスト（3期目）においては、実施施設数を119施設に増やした。今回の事業において、不参加病院の単価による購入金額と本事業による購入金額の比較では、1年5ヶ月間で約51,117千円（税込）の経費削減効果があったため、参加施設数が増えたことにより更に大きな価格低減効果を期待できると考えている。

今後は市場化テストという形式を終了し、これまでの市場化テストによりチェックされてきた、公共サービスの質の維持向上を踏まえた上で、本事業と同様の物品調達を行う方向で更なる経費節減へ向け努力して参りたい。なお、事業実施状況について、外部有識者によるチェックを受ける体制を設けてはいないものの、市場化テスト終了後においてはそのような体制を設ける予定である。